

江東内部河川流域浸水予想区域図

※この図は、原図（1/25,000）を縮小・複製したものです。

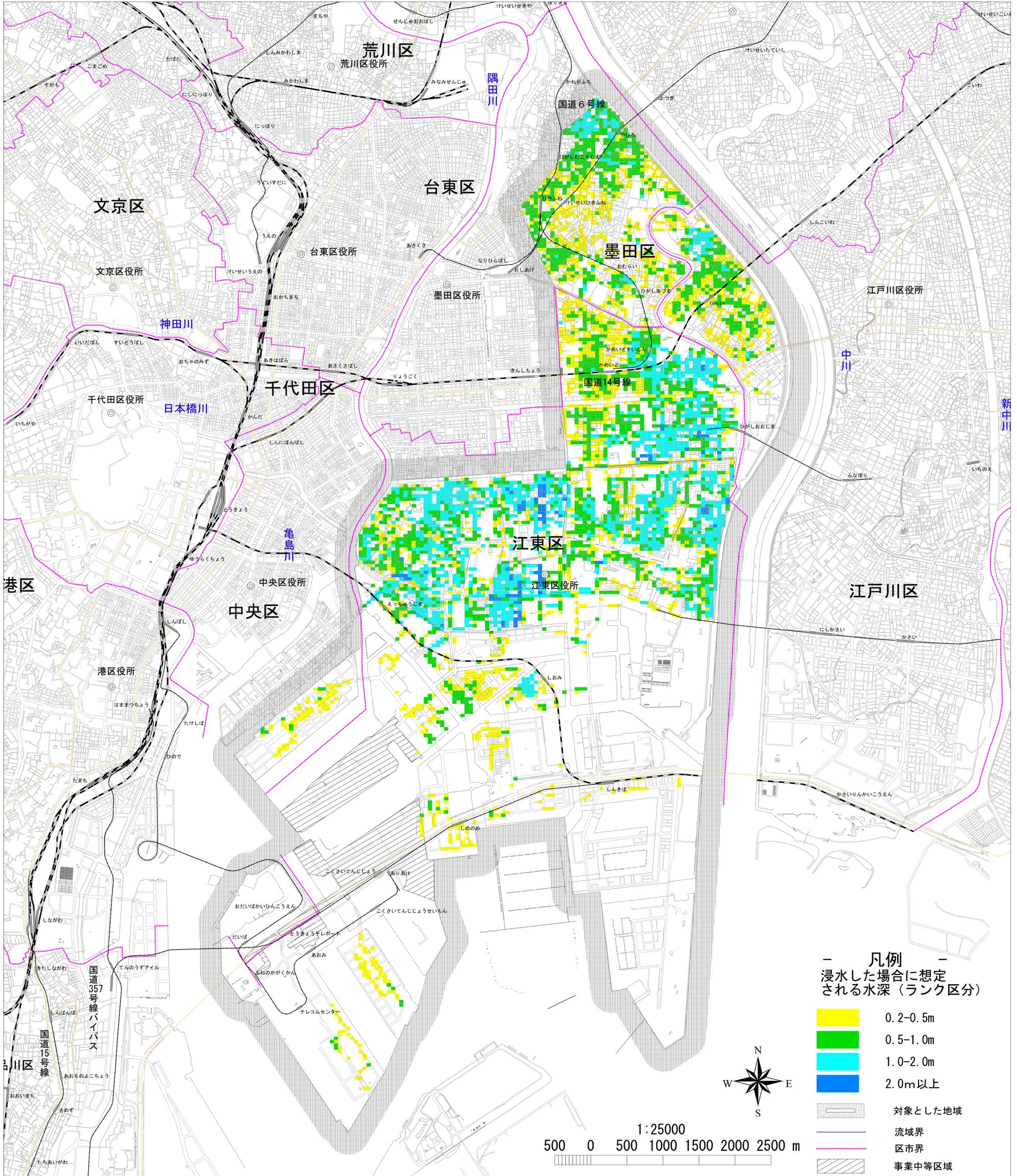
1. 江東内部河川流域浸水予想区域図について
- (1) この図は、江東内部河川流域の一部や、雨水が直接海域へ排水される区域等を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
 - (2) 皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
 - (3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。
 - (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。また、図中の「事業中等区域」は、今後土地の形態等が変化することがあること等から、浸水状況を表示していません。

2. 基本的事項等
- (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会
(城南地区河川及び江東内部河川流域)
 - (2) 作成年月日 平成16年5月26日
 - (3) 対象とした地域 江東内部河川流域の一部や、雨水が直接海域へ排水される区域等
 - (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨
(総雨量 589mm、時間最大雨量 114mm)
 - (5) 関係区市 中央区、港区、墨田区、江東区、品川区、江戸川区
3. 図面の見方のポイント
- 一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。
- なお、表示は1辺が50メートルのメッシュ（区画）単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03 (5321) 1111 (代)
東京都下水道局計画調整部計画課	"
東京都港湾局臨海開発部開発整備課	"
中央区区民部防災課	03 (3543) 0211 (代)
港区街づくり推進部	03 (3578) 2111 (代)
墨田区都市計画部都市整備担当土木管理課	03 (5608) 1111 (代)
江東区土木部水辺と緑の課	03 (3647) 9111 (代)
品川区まちづくり事業部下水道河川課	03 (3777) 1111 (代)
江戸川区環境防災部防災課	03 (3652) 1151 (代)



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク区分）

0.2-0.5m
0.5-1.0m
1.0-2.0m
2.0m以上

対象とした地域

流域界

区市界

事業中等区域